

平成21年1月13日

株式会社 ビックカメラ

平成21年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年				平成21年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
売上高	98.0	100.6	101.7	88.1			95.8								95.8

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年				平成21年		上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
	9月	10月	11月	12月	1月	2月									
音響映像商品	108.8	114.1	111.4	95.9			105.6								105.6
家庭電化商品	102.8	103.6	111.6	92.3			101.6								101.6
情報通信機器商品	94.1	95.1	94.1	83.6			90.8								90.8
その他の商品	85.4	89.2	94.4	81.6			86.6								86.6

3. 概況

- ・景況感の悪化で12月は、例年に比べ年末商戦のピークを迎えるのが遅く、下旬以降は改善を見せたものの、初旬の不振をカバーするまでに至らなかったこと、また前年同月の実績が全店前々年比で2ケタ以上伸長し非常に好調だったこと等の要因から、売上高は低調な結果となりました。尚、前年との曜日・休日比較では、土曜・日曜日が各1日少なく、6%程度のマイナス影響がありました。
- ・商品の状況は、BDレコーダーが好調に推移したほか、調理家電、玩具等が堅調に推移したものの、前年大変好調だった一眼レフデジタルカメラやテレビゲームが苦戦。前月まで好調に推移していた大型サイズの薄型テレビやネットブック(超小型ノートパソコン)を除くパソコン本体等総じて低調に推移いたしました。